

令和4年度

子ども大学ひらつか

 奏アカデミー神奈川大学 **KU**

—開催報告—

<今年度 開催概要>

- 【開催日時】 令和4年7月27日（水）・28日（木） 9時30分～14時00分
- 【会場】 神奈川大学 湘南ひらつかキャンパス
- 【参加者数】 市内小学校4年生 26名（27日：11名、28日：15名）
- 【参加費】 無料
- 【開催数】 10回目（平成24年度より実施、令和2年度は中止）

子どもの知的好奇心や感性を育てることを目的に開催している「子ども大学ひらつか」。神奈川大学では「英語を楽しもう」をテーマに、これまで多くの国で幅広い年代に英語教育をしてきた経験を持つチャールズ・ハースト先生が、多彩なプログラムで子どもたちを迎えてくれました。

2日間（両日同プログラム）で開催し、昨年度できなかった「パペット^{シアター}劇場」を実施することができました。

<開催の様子>

1 時間目 Hello Teacher

【Hello Teacher】

1時間目はチャールズ先生の自己紹介も兼ねて、先生の故郷・カンザス州に関するクイズで始めました。「できるだけ英語に触れてほしい」という先生の考えで、最初からほとんど英語のみでコミュニケーションをとります。指名された人がカンザス州に関連した写真を見て、絵を描き、皆が当てるゲームでは、子どもたちだけでなく、参観に来ていた保護者の方も一緒に参加しました！

2 時間目 サインを書こう / 英語 de お手紙

【サインを書こう】

基本的な筆記体のルールを習ったあと、子どもたちは四苦八苦しながら自分の名前を筆記体で記していきます。パソコンやスマホが主流となり、手書きの機会は減ってきましたが、これからグローバルな社会で大人になるにつれて、筆記体でサインを書く機会があるかもしれません。

【英語 de お手紙】

ハガキにカンザス州に関連する絵を書いたり、手紙の最後には、自分の名前を筆記体で記して完成です。

3時間目

シアター パペット劇場

【パペット劇場】

4名1グループに分かれて、各自が演じるパペット人形を作り、「三匹のこぶた」を英語で演じました。子どもたちは初めて会う友達と劇を通じてふれあう機会にもなり、楽しそうにしていました。

4時間目

アメリカの学校ってどんなところ？ / 修了式

【アメリカの学校ってどんなところ？】

アメリカの小学生がどんな学校生活を送っているかを紹介する動画をみんなで見ました。学校でアイスが買えたり、個人用のロッカーがあったり、スクールバスで通ったり…日本とアメリカの違いを感じられたかもしれません。

最後はみんなで英語の手遊び歌を体験しました。

【修了式】

修了式では、先生から一人ずつ修了証を手渡されました。



<参加者の声>

声

Voice -students-

子

- 学校では習わない「筆記体」を勉強できて楽しかった。
- 英語の歌に合わせて踊るのが、楽しかった。
- パペット劇場で三匹のこぶたの劇をするのが楽しかった。
- アメリカの学校の様子を知ることができた。
- 先生と友達と触れ合えてうれしかった。

…など（参加者アンケートより）

声

Voice -parents-

親

- 大学施設に入る機会がないので、とても貴重な経験ができて良かった。
- 参観している親も少しだけでも授業参加でき、とても楽しかった。
- 参加した子どもたちは市内のさまざまな小学校から来ているので、新しい友達もできたようで参加して良かった。
- 子どもはキャンパス内に入ると学内の施設に興味津々な様子でした。
- 夏休みの宿題などにも活かせる内容だった。

…など（保護者アンケートより）

（お問い合わせ）

平塚市教育委員会 社会教育課（社会教育担当）